

平成19年9月 第15号

自治連だより

発行 八千代市自治会連合会
代表者 中台 巍
事務所 八千代市大和田新田312-5
八千代市役所生活安全課内
047(483)1151(代)

会長あつらい

さる五月二十四日開催された平成十九年度八千代市自治会連合会総会において、会長に承認されました大和田新田上区の中台(ご)さまです。
自治会連合会の活動は昨年と同様に自治会加入率70%台への向上を第一目標とします。また、人口が急増している八千代市での生活環境の改善、防犯、防災そして福祉の充実にも働きかけたいと考えています。



中台会長

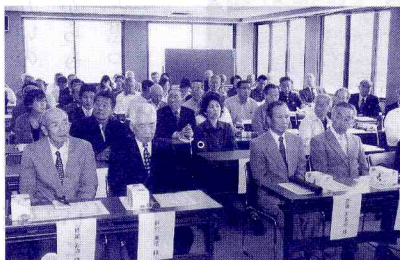
八千代市長のあつらい

自治会の皆様方には、日頃より市行政にご協力を賜り、厚くお礼申しあげます。私は、市民の皆様を始め各方面の方々からの力強いご支援とご理解をいただき、引き続き2期目の市政を担当させていただくこととなり、早くも9ヵ月が過ぎようとしております。

これまでの4年間は、景気低迷による財源確保の難しさと、国の政策変更による地方交付税の減少等、本市の財政状況は大変厳しい状況にありましたが、特に「まちの安全」と「市民の安心」を視点に、八千代市自治会連合会や自治会の皆様にご協力をいただき「八千代医療センター」の開院や「消防本部・中央消防署」の建設を進めてまいりました。
加えて、貴自治会連合会においては市民生活に直結した力強い活動を展開されており、自治会の皆様の積極的な自主防犯活動による空き巣被害の減少、各種行政分野における協力要請等の回覧活動など、自治会連合会と行政との協働による「まちづくり」への取り組みが顕著に現れてきていると思います。
私は、これからの市政運営では、国への依存から自主自立した自治体への変換を求められている中で、舵取りとなりますが、第3次総合計画後期基本計画「やさしさ・ちから・よるこびほっと!シティ・やちよ」に掲げた諸施策を実施するため行政経営の視点に立ち、市民参加型の「まちづくり」を推進してまいりたいと考えております。今後ともより一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成19年度 自治会連合会総会報告

平成19年度の八千代市自治会連合会総会が5月24日(木)、豊田市長、横山市議会議長をお迎えし、市役所2階会議室で開かれました。冒頭に自治会功労者26名の方の表彰がありました。会議は28自治会のうち出席11、委任93合計104で成立。議長に不破幹事(フレッシュタウン自治会)を選出。平成18年度事業報告と収支決算、平成19年度事業計画と収支予算案、平成19年度の役員改選が審議され、



各議案とも賛成多数で承認されました。また、規約に会員あたり20円の会費を明記すべきとの追加議案が出され、賛成多数で議決されました。

平成18年度 事業報告

市政懇談会の開催
大和田、高津、緑が丘、陸、阿蘇、村上、八千代台、勝田台、の全7地区と役員会で計8回開催されました。
自治連だよりの発行第13号(8月)及び第14号(3月)を作成し、連合会加入全世帯に配布しました。

平成18年度 収支決算

収入
総額は20万8千312円で、主なものは各自治会からの会費(1世帯20円)・94万1千620円、新年会、研修会の負担金23万7千円、市補助金30万円、繰越金62万9千393円です。
支出
総額は17万2千960円で、主な支出は、会議費・通信費等の総務費54万413円、研修会費用(16万6千884円)・地区運営会議助成金(15万9千円)・自治連だより発行費(62万9千736円)・防犯灯保険料(14万5千750円)等の

平成19年度 事業計画

基本的に、18年度とほぼ同様の事業を実施する予定ですが、18年度で実施した研修に替え講演会を実施する予定です。

平成19年度 収支予算

18年度と同様の予算で、予算総額は歳入歳出とも1万7千92円です。

連合会 規約改正

19年度総会で、八千代市自治会連合会規約に会員あたり20円の会費項目を追加すべきとの追加議案が出され、賛成多数で可決されました。

- おめでとうございます
自治会連合会表彰
本年度は26名の方を自治会活動功労者として表彰しました(敬称略)
◆自治会推薦
▽小澤孝夫(大和田町自治会)
▽鈴木太吉(高津自治会)
▽高橋敏夫(緑町自治会)
▽立石善一郎(下高野区)
▽中村三也(昭和自治会)
▽並木照次(高津団地花島和夫(萱田上自治会)

- ◆自治会連合会長推薦
▽江野澤利通(高津自治会)
▽勝田 賢(緑が丘南自治会)
▽神喰照夫(高津ツゲの木自治会)
▽櫻井昭二(愛宕自治会)
▽鈴木一雄(上宿第一区)
▽鈴木治雄(下宿第二区)
▽高山和久(高津団地自治会)

- ◆自治会連合会長推薦
▽中嶋 篤(上宿第二区)
▽長谷川珠男(大和田新田ひまわり会)
▽花島哲也(中郷自治会)
▽星野敏夫(高津宮下新生自治会)
▽宮澤宏之(八千代台南自治会)
▽山口 勇(八千代台東町会)
▽山崎新一(東陸自治会)
▽山崎彌太郎(真木野区)
▽和田雅敏(高津新田自治会)

Table with 2 columns: Date and Event Name.
平成19年度市政懇談会 開催予定
10月7日(日)13:30 村上地区
10月21日(日)14:00 阿蘇地区
10月27日(土)14:00 八千代台地区
11月3日(土)19:00 陸地区
11月10日(土)10:15 勝田台地区
11月10日(土)14:00 高津・緑が丘地区
11月11日(日)10:00 大和田地区

八千代市自治会連合会新役員紹介

- 会長 中台 巍(大和田新田上区)
副会長 不破 定信(フレッシュタウン自治会)
村木 幹雄(緑が丘2丁目自治会)
村山 和一(桑橋区)
戸部 正信(米本南自治会)
土門 俊和(栄町町会)
武田 哲三(北東自治会)
中原 美明(サンコーポ勝田台自治会)
大澤 英明(萱田町区)
荒井 郁郎(島田第二自治会)
斉藤 勝廣(島田台区)
加藤 史朗(米本団地自治会)
五十嵐 悟(もえぎ野自治会)
伊澤 正義(台町自治会)
西村 幸吉(上高野原第5自治会)
尾崎 直司(八千代台東町会)
手塚 宏昭(八千代台南町会)
丸山 潔(八勝園自治会)
北村 繁光(勝田台自治会)
山崎 英美(八千代台自治会)
村田 末信(新島田町会)
毛利 幸子(小板橋北町会)

八千代市防犯組合連合会の主な役員

- 会長 川嶋 正明(村上地区)
副会長 土門 俊和(村上地区)
花島 博信(大和田地区)
岩井 治郎(高津・緑が丘地区)
小島 一雄(陸地区)
片桐 弘司(阿蘇地区)
澤井唯三郎(村上地区)
宮澤 宏之(八千代台地区)
小倉 春美(勝田台地区)
事務局長 五十嵐正彦(高津・緑が丘地区)

(注) [編] は編集委員
[防] は防犯部役員
[防長] は防犯部長

地区自治会連絡会の動き（特集）

大和田地区

ワンワンパトロール

実施中

フレッシュユタウン自治会（会長不破定信）では、平成17年2月より防犯パトロール隊を編成し、パトロールを実施。その後飼い犬の調査を行ったところ、10軒で40頭の犬が飼われていることが判りました。そこで犬猫を飼われている方に呼びかけ、ペット会を発足し、平成19年3月からは会員有志の方に自治会が作成した「ワンワンパトロール」の腕章を付けての散歩を依頼しました。現在約30名の方が、朝・夕方の散歩時に腕章を装着しワンワンパトロールを実施中です。

又今年の自治会主催の夏祭りでは、この活動を一層普及する為、



テレビ東京「ペット大集合ポチたま」に出演中の松本秀樹さんをお迎えし、犬を交えた楽しいトークショーを開催しました。

高津・緑が丘地区

高津台ローズ・タウン自治会

高津台ローズ・タウンの防犯パトロールがスタートしたのは4年前です。当時ローズ・タウンは空き巣被害が多発し、自治会としても対応に苦慮していました。ローズ・タウンの自治会は、会長はじめ一年任期の交代制で継続を必要とする行事の運営には支障がありました。幸い以前設立していた下部組織の「まちづくり委員会」を活用することを、現在「まちづくり実行委員長」の浦氏の提案で、この組織を中心に防犯パトロールを月4回行い始めました。このパトロールにその後自治会員のボランティアも加わり、さらに昨年からは自治会役員にも参加いただき、夏休みには子供会の子供達も参加

しています。昼はマイクで「怪しい人を見かけたら直ちに電話は110番」夜は「戸締り用心、火の用心」と拍子木をたたきながらパトロールをしています。おかげでこのたび「200日間空き巣被害ゼロ」実績の感謝状をいただき、ここまで到達できたことをお互いの励みとしてこれからも続けて行きたいと思っています。



睦地区

防犯パトロールに参加して

七月二十四日（火）午後、睦防犯連合主催のパトロールに睦自治連として参加させて頂きました。

睦地区内を回り、大学町で駐在所署員と合流、大学町内を徒歩でパトロールする事約一時間、町会内の会員と思われる方と会ったのが数人、また、公園で遊んでいる子供達も数人、平日の午後、自治会内は非常に閑散としていて、「空き巣狙い等が狙いやすい状況になっていない」と署員と話しながらパトロールを致しました。今後、人と人の関係が希薄化する中、隣近所との付き合いの重要性を感じ、関係を益々高めて行かなくてはならないと思っただけは私一人ではないと思いつつながらのパトロールでした。

阿蘇地区

米本南自治会

米本南自治会防犯パトロール会では、7月31日午後より防犯講習会を開催しました。これは、パトロール会発足以来、毎年1回八千代警察署生活安全課へ講師を依頼して実施しているもので、今年で3回目を迎えました。特に今年



師2名を派遣して頂き、スライド画面と会員の了承のもとで、その会員宅をモデルとして空き巣対策の実地講習を行いました。とても参考になりました。

また、講習終了後の質疑応答では活発な意見や質問が出て、多数の参加者のお蔭様のもとで大いに意義のある総参加者60名の講習会でした。

米本南自治会では、当地区を「防犯情報センター」として活動出来るように八千代警察署経由で、県公安委員会へ申請の手続き中です。これは、この地区の防犯情報発信したり、市内はもとより県内の防犯情報や速やかに収集し、それを地区住民に情報として発信（掲示）することを大きな目的として、地域の防犯に大いに役に立つようとしています。

村上地区

栄町町会の防犯活動

みんなの町、みんなで守ろう!!

栄町、防犯パトロール隊は、平成十七年五月「安全で、安心、犯罪の抑止力」をスローガンに発足させて間もなく二



八千代台東町会のみなさん

八千代台地区

八千代台が拓かれて、五十年となった。

今も古しも変わらぬ事と云えば、相も変わらず古し提灯下げて、棍棒抱え原野に潜む悪に目を光らしたものが、当節は防犯ボランティア隊、呼び名もスマート。

年六ヶ月が過ぎようとしている。ボランティア活動というのは、あくまで自主性にあるため「出来る人が、出来る時に、自主性をもって」です。その自主防犯活動は、月に三回、徒歩により町内会を、二つのグループに分けてパトロールをしている。

「継続は力なり」地味な縁の下の力持ち的な活動ではあるが、しっかり根付かすことの大切さを感じている。



八千代台南町会のみなさん

勝田台地区

「空き巣被害ゼロ」を目指した活発な地域活動

現在勝田台地区の22単位自治会のうち、8単位自治会で防犯パトロールを実施している。日時、服装・装備及び実施要領はそれぞれ自治会の実情に合わせて一定ではないが、小学生の下校時間が空き巣の下見に重なる傾向があることからその時間帯を中心に実施している自治会が多い。

特に空き巣ゼロ連続200日又は100日を達成した勝田台、八勝園

ビル裏に潜む、車上荒しや、ひったくりに目を光らす。今日も又、老爺を加え、警備は続く。

及び7丁目の3自治会が八千代市長及び八千代警察署長から感謝状をいただいている。

防犯パトロールは犯罪の抑止に加え、参加者の健康の維持向上と相互親睦にも効果が大きく、一般住民の防犯意識の向上にも寄与している。未実施の自治会でも開始の動きがあり、参加者も増加傾向にある。参加者の大半は高齢の定年退職者であるが、加齢とは逆に地域の安全・安心を自ら担う気概と喜びを持って参加している。

勝田台地区における美化活動も空き巣被害の減少に貢献しているものと考えられる。現在駅前をはじめほぼ全域にわたって道路、側溝、公園等を、定期的又は随時に清掃して環境の美化に努めている。

勝田台自治会独自で実施している、技術を持ったボランティアによる公園のコンクリート補修やベンキ塗装も防犯に役立っているものと考えられる。